

「名古屋市建築物耐震改修促進計画 2030(案)」

に対する市民意見の内容及び市の考え方

「名古屋市建築物耐震改修促進計画 2030 (案)」に対し、貴重なご意見をいただきありがとうございました。いただいたご意見とそれに対する本市の考え方を公表いたします。なお、ご意見の内容については、趣旨の類似するものはまとめさせていただいたほか、原文の一部を要約、分割するなどして掲載させていただきましたので、ご了承ください。

令和3年9月

市民意見募集の概要

●募集期間

令和3年7月12日(月)から8月11日(水)まで

●提出状況

提出者数：3人

提出方法：電子メール 3人

意見数：37件

●意見の内訳

項目	意見件数
1. 住宅について	2件
2. 建築物について	3件
3. 減災対策について	2件
4. 資料編について	1件
5. 表現、体裁に関するご意見	29件
合計	37件

名古屋市 住宅都市局 都市整備部 耐震化支援室

電話 : 052-972-2787

FAX : 052-972-4179

電子メール : a2787-01@jutakutoshi.city.nagoya.lg.jp

1. 住宅について (2件)

【市民意見の概要】

- ・住宅所有者の費用負担の軽減をはかるために、助成額の引き上げとともに低コスト工法の普及が重要である。低コスト工法の普及にさらに力を注いでほしい。

【市の考え方】

- ・住宅所有者や設計者、施工業者などに対して、耐震改修工事費を抑制する低コスト工法の一層の普及に努めてまいります。

【市民意見の概要】

- ・耐震化を進めるためには、総合的な住宅リフォーム助成制度や、マンション大規模改修支援制度をつくるなど、目的ごとの助成制度だけでなく、複数の目的と効果を発揮する総合的な支援策こそつくるべきである。

【市の考え方】

- ・ご意見は関係部署と共有し、今後の参考とさせていただきます。

2. 建築物について (3 件)

【市民意見の概要】

- ・耐震診断義務付け対象建築物について、耐震性が不十分な建築物を公表すべきである。また、耐震化の目標は 100% を掲げるべきである。

【市の考え方】

- ・耐震診断義務付け対象建築物につきましては、法律に基づき、耐震診断結果を本市ウェブサイトにおいて公表しております。
- ・耐震化の目標数値につきましては、国の基本方針及び県計画を踏まえ、建物の種別や現時点での耐震化率を考慮して定めております。

【市民意見の概要】

- ・特定既存耐震不適格建築物について、名古屋市独自で耐震化の目標などを計画に掲載すべきである。また、耐震性が不十分な建築物は公表すべきである。

【市の考え方】

- ・本計画では、国の基本方針及び県計画に基づき、目標を設定する対象建築物を、住宅及び耐震診断義務付け対象建築物としております。
- ・特定既存耐震不適格建築物につきましては、法律に基づく耐震診断結果の公表の対象ではありませんが、引き続き啓発に努めるとともに、耐震化の状況についてのフォローアップを行ってまいります。

【市民意見の概要】

- ・本計画における対象建築物の種別（名称）について、市民に分かりやすい表現にしてほしい。

【市の考え方】

- ・ご意見は、今後の参考とさせていただきます。

3. 減災対策について (2 件)

【市民意見の概要】

- ・耐震シェルター・防災ベッドの設置促進を強力にすすめるべきである。現行の補助基準では、多くの高齢者などは手が出せない金額であるため、設置費用の全額をまかなう補助制度に改めるか、定額または無料のレンタル制度を導入すべきである。

【市の考え方】

- ・耐震改修が費用的に困難な方には、生命を守るための取り組みとして耐震シェルターや防災ベッドの設置を積極的に働きかけるとともに、設置に対する助成についても引き続き実施してまいります。その他のご意見は、今後の参考とさせていただきます。

【市民意見の概要】

- ・大規模盛土造成地における地震時の安全性が課題となっている。このことは引き続き重要な課題である。加えて、熱海で発生した大規模な土石流災害について、国による法的規制が必要だが、名古屋市でも条例化を含め、建設残土を含む盛土について必要な措置を取るべきである。

【市の考え方】

- ・建設残土を含む盛土につきましては、国の動向を注視しつつ、ご意見は関係部署と共有し、今後の参考とさせていただきます。

4. 資料編について (1 件)

【市民意見の概要】

- ・白鳥公園・名古屋国際会議場の広域避難場所接続道路について、雁道線第 2 号、雁道線第 3 号だけでなく、万が一の場合に備えて、国道 1 号線に接続する熱田新田第 2 号線、大宝二丁目第 1 号線、大宝線第 2 号も指定した方が良い。

【市の考え方】

- ・白鳥公園・名古屋国際会議場から国道 1 号線に接続する熱田新田第 2 号線の一部を広域避難場所接続道路として指定を予定しておりますが、今回の計画案では記載が抜けておりましたので、当該路線名称を明記いたします。その他の路線については、今後の参考とさせていただきます。

5. 表現、体裁に関するご意見 (29 件)

(1) 表現に関するご意見 (21 件)

【市民意見の概要】

- ・ P11 及び P43 の表中、割合の列を単に「%」とされており、粗略な表記に感じるため、「全死者数に占める割合 (%)」などとする。
- ・ P16 のグラフタイトルについて、「耐震改修を行う予定がない方が答えたその理由」とされており、冗長な感じを受けるため、「耐震改修を行う予定がないと回答した理由」とする。

など

【市の考え方】

ご意見を踏まえ、以下のとおり対応いたします。

- ・ P11 及び P43 の表中、「%」を「全死者数に占める割合 (%)」に修正いたします。
- ・ P16 のグラフタイトルについて、「耐震改修を行う予定がない方が答えたその理由」を「耐震改修を行う予定がないと回答した理由」に修正いたします。
- ・ その他のご意見についても、必要に応じて修正いたします。

(2) 計画の体裁に関するご意見 (8 件)

【市民意見の概要】

- ・ P16～19 の円グラフについて、より見やすくするため、項目(回答内容)の下に数値(割合)を配置する。
- ・ P27 の本文、行長が揃っていない箇所について、行長を揃える。

など

【市の考え方】

ご意見を踏まえ、以下のとおり対応いたします。

- ・ P16～19 の円グラフについて、項目名と割合の数値の配置を入れ替え、項目名の下に割合の数値を配置するよう修正いたします。
- ・ P27 の本文の行長が揃っていない箇所について、他と行長を揃えるよう修正いたします。
- ・ その他のご意見についても、必要に応じて修正いたします。